

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（平成29年度第2回）議事録

日 時：平成29年6月2日（金）10：00～11：45

場 所：国立がん研究センター 管理棟 第1会議室

出席者：中釜斉理事長、門田守人理事、松本洋一郎理事、児玉安司理事、間野博行理事、
小野高史監事、増田正志監事

欠席者：南砂理事

I. 前回（平成29年度第1回）議事録の確認

- ・前回議事録について了承。
- ・議事録署名人を松本理事と小野監事に依頼。

II. 審議事項

○平成30年度財政投融资要求等

資料に沿って説明し、了承された。

主な意見等

- ・将来像策定に当たり、NCCでなければ行えないことだけでなく、行う必要がないことも考える必要がある。
- ・NCCが行うことと、国が行うことを、分けて考えるべきではないか。
- ・財政制度等審議会報告に盛り込まれた空気感を背負って検討してほしい。健康寿命・効率性、予防・社会生活支援、ネットワークづくりなど財政当局の考えがよく出ている。
- ・限られたリソースの中、効果的に成果を上げられるよう、集中することも必要。
- ・ネットワークについて、具体的なステークホルダーとの役割分担を念頭に議論してほしい。船頭ばかり多くいて統合されないということがないように。

III. 報告事項

1. たばこ陳列販売に関する国民意識アンケート調査

資料に沿って報告された。

2. 「がんサバイバー・クラブ」に関する協力

資料に沿って報告された。

主な意見等

- ・たばこ対策とあわせ、NCCの社会的活動の意味は大きい。小さいコストで大きな意義を生み出すような取り組みを継続していくことは重要。

3. がん情報サービスの著作物利用

資料に沿って報告された。

4. 小児がんを対象とする免疫チェックポイント阻害剤の医師主導治験

資料に沿って報告された。

主な意見等

- ・小児について、これまでの均てん化ネットワークとは異なり、新しい視点での希少性疾患にかかるネットワーク構築に向けた契機となり得るのではないか。

5. フランス出張報告（IARC、INCa）

資料に沿って報告された。

6. 同一労働同一賃金ガイドライン案への対応

資料に沿って報告された。

7. がん対策推進協議会等

資料に沿って報告された。

8. 広報実績

資料に沿って報告された。

9. 4月分医業件数等

資料に沿って報告された。

10. その他

- ・個人情報保護法施行に伴うガイドラインに沿って、匿名加工情報の同意取得、個人情報の第三者授受に関する記録等の取扱いについて、適合性を確認しておくべき旨の意見があった。